

事業者排出量削減計画書 (新規・変更)

(あて先) 京都府知事		/ 年			
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目天神北町1-1		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印又は署名) 大日本スクリーン製造株式会社 代表取締役社長 橋本 正博 電話 075 - 414 -			
京都府地球温暖化対策条例第18条第1項(第18条第2項、第18条第3項)の規定により提出します。					
特定事業者の主たる業種	印刷・製版機器及び半導体、液晶製造装置の製造及び販売				
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 京都府地球温暖化対策条例施行規則第10条第1号該当事業者(大規模エネルギー使用事業者(原油に換算して1,500キロリットル以上)) <input type="checkbox"/> 京都府地球温暖化対策条例施行規則第10条第2号又は第3号該当事業者(大規模運送事業者(トラック又はバス100台以上/タクシー150台以上/鉄道車両150両以上)) <input type="checkbox"/> 京都府地球温暖化対策条例施行規則第10条第4号該当事業者(その他の温室効果ガスの大規模排出事業者(二酸化炭素に換算して3,000トン以上))				
計画期間	平成18年4月 ~ 平成20年3月				
基本方針	温室効果ガス(CO ₂)の排出量削減として、2010年度のCO ₂ 生産高原単位を2000年度比で10%削減する。廃棄物削減として2010年度までに埋立廃棄物をゼロ(再資源化率を100%)とし、そして2010年度の廃棄物排出量の生産高原単位を、2000年度比で5%削減する。				
推進体制	総務・環境戦略室長の環境担当の常務取締役を長とした全社の生産、製品環境委員会にて環境管理活動を推進する。				
年度ごとの具体的な取組及び措置 ※久御山事業所以外は、京都市地球温暖化対策条例に基づき、京都市へ提出した計画内容です。	年度	設備、対象、工程等	計画内容		
	18	本社	本社構内の事務所の統合・集約化と本社研究棟の空調設備を集中熱源方式から個別空調方式(GHP)に更新し、平成19年度末にはCO ₂ 排出量を平成16年度比で17%削減する		
	18	西京極事業所	空調設備を集中熱源方式から個別空調方式(GHP)に更新し、平成19年度末にはCO ₂ 排出量を平成16年度比で6%削減する		
	17~19	洛西事業所	空調設備を集中熱源方式から個別空調方式(GHP)への更新とコージェネレーションシステムを導入して、平成19年度末にはCO ₂ 排出量を平成16年度比で11%削減する		
	17~19	久世事業所	久世事業所内8工場のうち3工場の空調設備を集中熱源方式から個別空調方式(GHP)に更新し、平成19年度末にはCO ₂ 排出量を平成16年度比で6%削減する		
	18	久御山事業所	久御山事業所西工場の空調設備(冷凍機、ボイラー)を個別空調方式(EHP)に更新し、平成19年度末には平成17年度比で1%削減する。		
温室効果ガスの排出量等	排出区分	基準年度(実績) (17)年度 (二酸化炭素換算(t))	目標年度(計画) (19)年度 (二酸化炭素換算(t))	削減率 (計画) (%)	
	A 事業所等排出区分	10,797 t	10,339 t	-4.2 %	
	B 輸送車両排出区分	t	t	%	
	C その他排出区分	t	t	%	
	排出合計	*1 10,797 t	*2 10,339 t	-4.2 %	
その他の地球温暖化対策による温室効果ガスの削減量等	対策等の区分	目標年度(計画)			
		取組量等	(二酸化炭素換算(t))		
	森林の保全及び整備	(整備面積)	ha	(吸収量)	t
	府内産の木材の利用	(利用量)	m ³	(削減量)	t
	自然エネルギーを利用した電力又は熱の供給	(売電量)	kwh	(削減量)	t
		(熱供給量)	GJ	(削減量)	t
	グリーン電力の購入	(購入量)	kwh	(削減量)	t
削減量等合計			*3	t	
差引排出量 (排出合計-削減等合計)	*1	10,797 t	(*)2-(*)3 10339.0 t	削減率(計画) -4.2 %	
特記事項	1. 当社の京都府内の5事業所(本社、西京極、洛西、久世、久御山)を含む全事業所において、2004年度末に廃棄物のゼロエミッション(再資源化率97%以上)を達成しています。さらに2007年度末には焼却・埋立の単純処分量を2%以下を目指します。 2. 本社構内の緑地面積を2006年度末には300m ² 増す計画をしています。 3. 本条例施行以前(平成17年度)の取組み内容 ①本社: クリーンルームの撤去 ②洛西: 電気式個別空調(EHP)の導入、高効率トランスの導入 ③久世: 重油焚き吸収式温水発生機、重油焚きボイラーを廃止し、GHPビルマルエアコンを新設 ④久御山: A館4階・B館全館(事務開発エリア)を対象に集中熱源方式から個別空調方式(EHP)に更新。				
連絡先	担当部署				
	担当者氏名				
	住所				
	電話番号				
	ファクシミリ番号				